

奄美クリエイティブワイルドアドベンチャー ～仲間と共に伝説の無人島へ～

県立奄美少年自然の家

「奄美CWA」～体験活動の紹介～

「奄美クリエイティブワイルドアドベンチャー」(以下「奄美CWA」という。)は、小学5年生から高校3年生までを参加対象者として、奄美ならではの自然体験活動や歴史、文化などの学びを通して、豊かな感性や周囲を思いやる心、仲間と力を合わせ、励まし合おうとする態度を育むことをねらいとした事業です。

- 参加者：小学生：21人、中学生7人、高校生2人
- 開催期間：令和6年8月2日(金)～6日(火)
宇検村滞在：3日(土)～5日(月)

野外活動体験



【テント設営】

宇検村立久志小中学校をベースキャンプ地とし、設営したテントなどで仲間と寝食を共にしながら様々な体験活動を実施しました。



【カートンドッグ】

野外炊さんでは、カートンドッグや焼き鳥井など身近な食材をBBQコンロや飯ごうを使い、班の仲間と協力して調理していました。また、スターウオッチングでは、街の明かりの影響を受けずに満天の星空を堪能し、星の輝きに感動していました。さらに夏の大三角やさそり座など、夏の星座の説明を聞くなど、有意義な学びの時間となりました。

「奄美の歴史・文化・自然について」学ぶ



【対馬丸記念講話】

宇検村船越海岸にある対馬丸慰霊之碑前で、奄美群島エコツアーガイドの川渕さんに対馬丸事件の当時の様子について講話をしていただき、平和な世界を受け継ぐことの大切さを考える機会となりました。

その後、ベースキャンプ地までの約4kmの道のりでクイズウォークラリーを実施しました。班ごとに仲間と知恵を出し合い、問題に挑戦し、宇検集落の自然や歴史、文化について学びました。

海洋・海浜活動体験



【いかだで枝手久島へ】

宇検村2日目には、自分たちで組み立てた「いかだ」を漕いで伝説の無人島「枝手久島」へ向いました。焼内湾の潮流や風にも負けずに一生懸命漕いで、枝手久島に到着することができました。枝手久島では、奄美ブルーの美しい海で、魚つりや海遊びなどを満喫していました。

創作活動体験



【フォトフレーム作り】

最終日には、枝手久島で拾った貝殻やシーグラスを飾り付けた、世界に一つだけの「フォトフレーム」を作りました。その後、奄美CWAでのたくさんの体験活動を映像で振り返りました。参加者一人一人が知恵と力を出し合い、みんなでやり遂げ、絆が深まった「奄美CWA」でした。